

令和7年度 学校法人旭川荘 事業報告

1. 学科再編計画～令和7年度事業～

(1) 認可申請事務執行(岡山県所管課)

- ①保育士養成:定員変更(40→「0」) □県・子ども福祉部:子ども未来課
 ②看護師養成:定員変更(80→「40」) □県・保健医療部:医療推進課
 ③定員変更に関する学則改正 □県・総務部:総務学事課(私立学校所管)
 ※介護福祉士養成:定員変更(40→「0」) 手続不要(県・子ども福祉部:地域福祉課)

(2) 職員配置の適正化

事務管理部門2名の社会福祉法人旭川荘への身分移管を実施した。

(3) 今後(令和8年度以降)の基本方針～令和8年3月27日理事会決定～

- ①看護単独専修学校の運営を通じ、法人経営の改善を目指す。
 ②国レベルの課題である「保育士及び介護福祉士養成」の再開を目指すため、養成施設指定取消(保育士・介護福祉士)事務の執行を留保する。
 ③旭川荘厚生専門学院吉井川キャンパスは、令和9年度以降当分の間、休校とする。

2. 旭川荘厚生専門学院及び吉井川キャンパス

(1) 卒業生の進路

区分	卒業生	就職	進学	他	就職先等の内訳
児童	18	18	0	0	保育園・こども園11, 幼稚園1, 児童養護施設3 障害者支援施設3
看護	59	57	0	2	病院55(県内36, 県外19)、自営1、その他2(求職中)
介護	12	11	0	1	特別養護老人ホーム2, 介護老人保健施設1、障害者施設4 小規模多機能ホーム1, 医療機関3 その他1(求職中)
合計	89	86	0	3	就職率 96.6% [前年:96.6%]

(2) 国家試験の結果(令和7年度)

区分	受験者数	合格者数	合格率	全国平均
看護師	59人	53人	89.8%	88.3%
介護福祉士	12人	12人	100.0%	68.1%
内 日本人学生	7人	7人	100.0%	95.1%
留 学 生	5人	5人	100.0%	41.3%

(3) 学校行事

- ①体育大会 5月 9日(金) 岡山ドーム 障害物競走、長縄跳び、綱引き他
 ②戴帽式 10月 3日(金) 対象:看護50人
 ③キャンドルサービス 10月 8日(水) 対象:児童24人、介護17人
 ④学院祭
 吉井川キャンパス10月25日(土) 旭川荘 ”環境福祉フェア”と同時開催
 旭川キャンパス11月22日(土) ステージ発表、模擬店、進学相談等
 ⑤保育の玉手箱
 近隣保育園児等を招待し、児童福祉学科の学生が器楽合奏、和太鼓、劇などを発表した。
 開催日:12月24日(水)10:00～11:15
 会場:旭川荘厚生専門学院リズム棟 招待者:約150人

(4) 吉井川キャンパス付帯事業

①介護実務者研修(通信教育)

コース 20名×5コース(4~8月毎月募集)

学習期間 6ヵ月以内(期間中7日間のスクーリング) 修了者数22名

②喀痰吸引等基本研修

開講期間:令和7年7~12月 通学8日間(講義7日、演習1日)

修了者:基本研修21名、実地研修26名(委託先施設)

(5) 社会・地域貢献事業

①離職者資格取得事業(県産業労働部)

保育士養成 1名(2年生)

介護福祉士養成 4名(1年生3名、2年生1名)

②おかやま子育てカレッジ地域貢献事業(県備前県民局)

児童福祉学科の学生が、地域の未就園児を対象に、遊びによる子育て支援を行った。

回数:6回(6月27日、8月22日、10月21日、10月29日、12月5日、1月15日)

参加者:乳幼児・児童89人、保護者・保育士等69人

場所:旭川荘厚生専門学院リズム棟、結びの杜:三世代交流センター

(6) 社会福祉法人旭川荘との連携

①医療・福祉人材養成教育

旭川荘療育・医療センターなど旭川荘職員48人から講義や演習の指導を受けるとともに、旭川敬老園など21施設で、学生延1,349人が臨地実習を行った。

②旭川荘の施設運営支援

療育・医療センターなど14施設で学生62人がアルバイトを行った。

③人事交流

社会福祉法人職員2名を看護学科教員・入試広報課職員として受け入れた。

3. 学校法人本部

(1) 役員賠償責任保険の加入

「役員が任務を怠り学校法人に損害を与えたときは損害賠償責任が発生する」ことから役員賠償責任保険に加入した。

(1) 保険会社 東京海上日動火災保険株式会社

(2) 被保険者 学校法人旭川荘役員(理事、監事等)

(3) 保険期間 2025年4月1日から2026年3月31日

(4) 主な補償 役員個人補償(法律上の損害賠償、訴訟費用等)

法人への補償(法人内調査費用、第三者委員会設置費用等)

(5) 支払限度 役員個人補償:1億円 法人補償:法人内調査1,000万円

(6) 保険料 年間84,000円

(7) その他 令和8年度も同一内容で契約を締結している。

(2) 岡山県からの障害福祉研修受託

①相談支援従事者研修

【初任者研修】 会場 きらめきプラザ

研修日程 講義(動画配信)、演習5日間(7~10月)、実習2日間

修了者 126名

【現任者研修】 会場 きらめきプラザ

研修日程 講義(動画配信)、演習3日間(11~1月)、実習2日間

修了者 72名

- ②サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修 会場:きらめきプラザ他
- 基礎研修 講義(動画配信)、演習2日間(10～11月) 修了者:185名
 - 更新研修 講義(動画配信)、演習2日間(8～11月) 修了者:193名
 - 実践研修 講義(動画配信)、演習2日間(1～2月) 修了者:241名

③医療的ケア児等コーディネーター・支援者養成研修

研修区分	日 程	修了者	会 場
支 援 者	講義2日間(11月)	16名	旭川荘研修センター
コーディネーター	講義2日間(11月)＋演習2日間(12月)	36名	よしい川

(3)旭川荘療育アカデミー

①吃音研修講座

日時・会場 令和7年10月19日(日) 13:30～15:50 旭川荘研修センターよしい川

テーマ及び講師

「吃音の理解と支援～言語聴覚士による介入の判断と実践～」

横井 秀明 なるみ吃音相談室代表(言語聴覚士)

「吃音相談外来を始めて思ったこと」

岡部 健一 旭川荘南愛媛病院:院長

受講者 35名

②就学前児童発達障害研修講座

日時・会場 令和8年2月15日(日) 13:30～16:40 旭川荘厚生専門学院

テーマ及び講師

「発達障害の理解と支援の基本」

前新見公立大学 教授 松本 好生

「視覚支援を中心に支援の意図を振り返る」

片上認定こども園 園長 三木 健郎

受講者 46人